

APICTA 役員会 開催報告

2016年4月1-2日にバングラデシュ・ダッカにおいて、アジア・パシフィック ICT アワード (APICTA) の役員会が行われ、JISA を含む 10 カ国が参加した。

初日の朝には、バングラデシュ ICT 大臣が参加し、バングラデシュの ICT 産業や ICT 推進政策について紹介があった。また、APICTA Dileepa 会長 (スリランカ) およびホストであるバングラデシュ ソフトウェア産業協会 (BASIS) 会長の開会挨拶に続き、審査委員会とマーケティング委員会が行われた。

審査委員会では、学生部門を何歳ごとにいくつに分けるか、また、スタートアップ部門のカテゴリーについて議論が行われた。マーケティング委員会では、APICTA アワードの価値を高めるためにも、受賞者や候補者のソフトウェアやサービスなどがもっと実際のビジネスにつながるよう、イベントや活動を変えていくべきであると JISA より提案を行った。そこで、希望する候補者すべての紹介ビデオクリップを撮影し、インターネットで見られるようにする、審査会場の隣にビジネスマッチングの場を用意する、ASOCIO と協力する、などについて具体的に検討することとなった。また、まだ加盟していない地域内の国へのアプローチについて議論が行われた。

2日目の役員会では、ベトナムからのメンバーとして新たに VINASA が加盟申請を行い、承認された。また、12月に台北で行われる APICTA 2016 の準備状況の報告が行われたほか、来年の役員会および審査・表彰式のホスト協会の募集があった。

次回役員会は8月に台北で行われる予定。

以上 (国際部)